

おじいちゃんの入院している病院の方々へ

ぼくのおじいちゃんは12月からずっと入院しています。最初の頃は元気もなく、笑顔もなく一日中ずっと窓の外を眺めながら淋しそうに入院生活を送っていたそうです。看護師さんや他の方も心配して話かけてくれたり散歩などに誘ってくれていると聞いていました。

ぼくも心配でしたが3月下旬くらいにはコロナウイルスの影響で面会もできなくなり、電話で話す事しかできませんでした。

そんな中 おじいちゃんからぼくに絵手紙が届くようになりました。力強いカブトムシ 元気いっぱい今にも動き出しそうなクワガタや 魚 そしてハガキいっぱい描かれたひまわりの花。病院の方々もコロナ対策などで大変な時なのに、家族のように励ましてくれたり、

笑わしてくれたり おじいちゃんを元気にしてくれました。電話の声もあかるくなり、今では看護師さんからも絵のリクエストがあるそうです。

病院の方々、おじいちゃんを元気にしてくれて本当にありがとうございます。ぼくは絵を見れて元気いっぱいです。

太一より

